

たけやま

2022年12月
自主学童保育ささのはクラブ

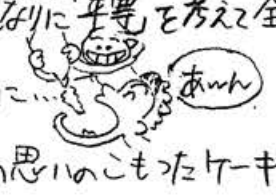
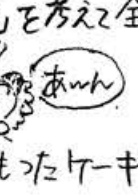
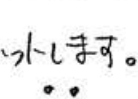


みんな大好き!!

クリスマスケーキを作りました



12月4日(水)、グループごとに6号サイズのケーキをまるごと1台ずつ、デコレーション

しました。イチゴや黄桃、白桃、みかんなど果ツメを開けたり、切ったり、生クリームをホイップしたり。「ケーキ作るよ」と声をかける「ワー、キャー、ヤッター!」と大歓声で全員集合、やっぱりみんな楽しんでくれていますね。今回は、9人居るグループに合わせ、1台を9等分に食べることにしたので「イチゴ9粒は切らずに残して飾りましょう!」とスタートしました。各グループとも、道具や材料を運びのはリーダーさん。誰が何をやるかの指示をするのは5、6年生。リーダーシップを発揮する人の性格により、同じ材料でもケーキの形が全く異なります。キーンと規則正しく果物を載せている人、とにかくひとつも残らず全てを盛り込んで飾りたい人、だからみんなにクリームをのぼすことに集中する人、ひとりで自分の番が来るまで黙ってじっと作業を見守る人...。こういう楽しい共同作業の時には年上・年下関係なく「もつクリーム塗った方がいいじゃない?」「いや、これならいいし、あとから絞るクリームの方が残しておいた方がいいよ!」と活発に意見が飛び交います。「交渉力」ってこんな時こそ育っていくのかも知れませんね(笑)。どのグループの高学年も、ちゃんとみんなに「平等」を考えた全員「飾りつけ」の機会を与えています! それ余ったクリームはいつものように... ...  この光景を横目で見ていた6年女子のつぶやき「...恒例だね」。みんなの思いのこもったケーキの、記念撮影のあとは  がかっ! ます。うす高く積みあがったフルーツとどろろと巻いたような(失礼!) クリーム、これを均等に9コに切るなんて!! $360 \div 9 = 40^\circ$ 、と型紙をたためつつ、切っていくと、真剣に見つめる皆さんが「あ、たおれた!!」と夕息。6年のさん、「これは仕事だね!」

こういうモンだから!カン、想定内!!」と励ましてくれました。おいしい系工茶と、希望の方はほろろの汁もお分けして、「いただきます!!」。みんな大満足で、ひと足早いクリスマスケーキを楽しみました。ずっしりポリポリなケーキでした。ヨ

冬はけん玉! けん玉大会に向けて、個の力を上げよう

サッカーワールドカップの盛りあがりにあやかって、森保監督みたくは「ひとりひとりがレベルアップすることが大事」と話しています。そんな大げさな... なんて感じていたが、でもことごとちは真剣だよ。毎日、宿題が終わるせいで、「けん玉やろっ、タイム競技勝負はよっ」とか、「紙やろっ」「カードやろっ」と元気がいいのです。けん玉やりつづけると体がポカポカあたたまってきて汗だくになり、「一枚脱ぎ2枚脱ぎ...」そして「ボクのTシャツが無い!」となるわけですが、親切な人が拾ってくれて記憶力のいい人が「それは〇〇のT!」と教えてくれる日常です。けん玉大会では、やはり「脱いで涼しいお正月」が必須のようですよ。(暑かっ人)

みんなの様子を見ていると、シーズンはじめ頃は「おれ〇級、お前何?」など、段位級位を気にする会話も多かったですが、今はそんなより、「ほねけん」ができた!! など、新しいワザへのチャレンジに夢中の人が多い様子。1つは練習の輪に入ってみると、ちよちよ「自慢げに」おしゃべりする人がいても、「はい終わった」とタイム競技を先に終わらせて、集中していると「あおらねてる」とか、負の感情が沸きこいものなんだな、と実感しました。けん玉かみしろい、と思えるようになるには、ほんのちよと、壁をこえる必要があると思えます。ひとつ、ワザができるようになる、次に進めたくなるものです。なかなかできなくても、ずつとやりつづけるようになる、そしてできたときの喜びが、自信になり、けん玉以外のことも影響をおぼしていき、そんな事を、目の前のことをとにかく教えています。黙々と、壁に向かって練習を続ける段の人たちを尊敬します。その集中力はすごい!! 努力が大会で報われるように、皆さん、応援してね!!

21日(水)にはタニシカ来ます!! けん玉大会は28日! 26日と27日は団体練習の練習するからみんな来てね!!

ほみじこうぐ・1年生のセカイ

- ~学校から帰ってきてラドセルと1年生のセカイ
- A子: きょうかい、帰ってくる道にさー、4つらい女がいたよ
- B子: 4つらいんじやなくてキキリアー
- A子: キキリアーどうやってたの?

C子: う4わかるよー、えとねー、髪の毛そめてねー、ツメのほしてねー、色ぬってねー、お化粧してねー、そんな目とこに、なんかクリンとしてるのつけるんだよねー、それたがキキリアーになるよー。

A子: ふうん。

Ⓚ: えっ!! キキリアーになりたいの?!

全員: ううん、なりたくなよー! キキリアー! なんだか不思議でみしろい1年生たち! でした。

